

わがやのニュース

発行
2020年9月1日



ホースセラピー
ショートムービー
是非ご覧ください

馬が先生！だから夢中になれる。子どもの個性が伸びる

馬には、今注目されている非認知能力などを養う力があります。また、発達に遅れや障がいのある子の成長を促します。意欲、協調性、粘り強さなどを育むホースセラピーの一例をご紹介します！

ブラッシング&乗馬準備



ブラッシングや準備を通してまず馬に触れることで馬との交流や馬という生き物に慣れてもらいます。

お馬さんと歩く



馬には言葉は通じません。馬との距離を感じながら体で歩く方向や速さを伝えます。

乗馬片づけ

乗馬用の器具を外した後、乗せてくれた馬にお礼の挨拶とブラッシングをして、プログラム終了です！



歩きながらボールをキャッチ！



横乗りでバランスを取る

乗馬

いよいよ乗馬です。普段より高い目線や乗馬と言う非日常的な経験と馬との共同作業に子どももニコニコとしています。

こんなお子さんにオススメ！

落ち着きがない、不器用など、ちょっと気になることがある
発達にデコボコがある、発達障がい・心身に障がいがある

▼日時 (月)~(金)10:00~12:00

▼場所 牧場 我孫子市岡発戸1502-4めばえの里

▼内容 馬のお世話(ブラッシング・えさやり等)、乗馬体験

▼申込 右のQRコード又は、
下記メールから申込み下さい

wagaya@j3.gmob.jp



オルタナティブハウスわがや 〒270-1154 千葉県我孫子市白山2-7-5

メール wagaya@j3.gmob.jp ☎04-7113-6804 FAX04-7130-9553



うちの子気になる！なぜどうして？

～発達障がいの困り感の裏側には「感覚統合障がい」があるかも～

お子さんのなぜ？ どうして？ と感じられる行動を理解する一つの視点に“感覚統合”があります。

実は、発達障がいを持つ多くのお子さんに感覚統合障がいが見られます。

感覚統合障がいってなあに？

体のさまざまな感覚から受け取る情報をうまく使うことができないために、日常の出来事に対してスムーズに対応できない障がいのことです。

例えば、学習がスムーズに進まなかったり、お友だちとのコミュニケーションが上手くいかないなど、様々な問題が生活の中の困り感としてあらわれてきます。

感覚統合が上手く行われないと…

- ・落ち着きがない
- ・触覚、バランス感覚、視覚や音刺激に対して過敏
- ・感覚刺激に対して鈍さがある
- ・動作の協調性の問題（不器用）
- ・言葉のおくれ
- ・対人関係が上手く築けない
- ・自分の行動をうまくコントロールできない など

発達障がいと感覚統合

いわゆる五感や前庭覚（傾き・加速を感じる感覚）、固有覚（筋肉を動かす感覚）といった、人には様々な感覚が生まれつき備わっています。発達障がいの子どもたちの多くは、これらの感覚に偏りがあることが多く、それが問題行動の原因になっていると考えられます。

でこぼこした発達（ある能力は高いがある能力が極端に低い等、能力間の発達にでこぼこがある状態）の子どもたちにとって、日常のありふれた作業に対応することはとても大変です。このような子どもは、物事をスムーズに行わないのではなく、スムーズに行うことが難しいのです。



感覚統合にはホースセラピーが持ってこい！👍

馬と関わることには多様な活動があり、その中には感覚統合に効果的な要素があります！

馬房掃除

熊手を使って馬糞取りなどで、道具の操作、身体の使い方を覚える。一輪車で馬糞を運ぶ際に全身で力を込めてバランスをとる。



ブラッシング

ブラシをかけるための力のコントロール。馬の毛並に触れたり、馬の体温を感じる触覚。



器具をつけて乗馬準備

小さなベルトを止めるなど、指先を器用に使う。様々な器具をつけることを通して、順番を考える、そろえることを覚える。



馬に乗る

馬の背中に乗り高さを感じる。歩くスピード、揺れる感覚、体が傾く感覚を受け、バランス感覚を養う。



「オルタナティブハウスわがや」利用者募集中

生きることに困難を抱えた子どもを対象にセラピーの利用者を募集しています。詳細は問合せ下さい。

▼対象者：未就学児～18歳まで（市町村は問いません）

▼利用料金：約800～1000円/回（負担上限額あり。例：世帯所得額約900万以下、最大4,600円/月の負担）